

ジダン 神が愛した男 (2006)

ZIDANE, UN PORTRAIT DU XXIE SIECLE
ZIDANE: A 21ST CENTURY PORTRAIT

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー スポーツ

製作国 フランス/アイルランド

色彩 Color

時間 95分

初公開日 2006/07/15

公開情報 シネカノン

【キャッチコピー】

ジダン×モグワイ×モダン・アート

“誰も見た事のない映像” “誰も聞いた事のない音響”

あなたは ピッチに立つ ジダンと共に

【解説】

2006年ドイツW杯を最後に現役引退を表明した世界最高のフットボール・プレイヤー、ジネディーヌ・ジダンの雄姿を余すところなくカメラに収めたサッカー・ドキュメンタリー。2005年4月23日に行なわれたレアル・マドリード対ビジャレアルの一戦をフィーチャー、17台のカメラを使い、ひたすらジダンだけを追い続け、その華麗なプレーの数々を記録した異色作。監督はモダンアートの世界で活躍するスコットランド人アーティスト、ダグラス・ゴードンとフランス人アーティスト、フィリップ・パレーノ。

2005年4月23日。その日、ジダンが所属するレアル・マドリードはホーム、サンティアゴ・ベルナベウにビジャレアルを迎えた。この試合では、ある画期的な試みが行なわれた。高解像度カメラを含むシンクロされた17台ものカメラが、ピッチ上のジダンだけを追い、その一挙手一投足を最新の技術を駆使して撮影していた。その映像は従来のサッカー中継では決して味わうことの出来なかった臨場感を生み出し、観る者をあたかもゲーム全体を通じてジダンと一緒にピッチの上を動き回っているような感覚にさせるかつてない映像体験をもたらしてくれる。

【クレジット】

監督	ダグラス・ゴードン	Douglas Gordon
	フィリップ・パレーノ	Philippe Parreno
製作	シガージョン・サイヴァッツォン	
	アンナ・ヴァニー	
	ヴィクトリエン・ヴァニー	
撮影	ダリウス・コンジ	Darius Khondji
編集	エルヴェ・シュネイ	Herve Schneid
出演	ジネディーヌ・ジダン	Zinedine Zidane